

備前市空家等除却支援事業の手引き

備前市空家等除却支援事業補助金について

本事業は、備前市空家等除却支援事業補助金交付要綱に基づき、備前市内で老朽化した空家等の除却を行う者に、除却費用の一部を補助することで、放置することが不適切な状態の空家の除却を促進し、地域の住環境の向上を図るものです。

1. 補助対象空家等（下記のすべてに該当すること）

- (1) 市内に存するものであること。
 - (2) 特定(危険)空家又はそれになり得る空家であること。
 - (3) 昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工されたものであること。
 - (4) 居住その他使用がなされていない状態で概ね 1 年以上経過していること。
 - (5) 登記事項証明書に所有権以外の権利設定がある場合において、当該権利を有する全ての者及び団体から該当空家の除却について同意を得ていること。
 - (6) 個人が所有権を有している建築物であること。
 - (7) 公共事業による移転、建替え等の補償の対象となっていないこと。
 - (8) この補助金に類する他の補助金等の交付を受けていないこと。
- ※敷地を同じくする補助対象空家等（所有者が異なるものを除く）は同一のものとみなします。

2. 補助対象者（下記のすべてに該当すること）

- (1) 補助対象空家等の所有権を有する個人又は補助対象空家等の除却を実施することについて補助対象空家等の所有権を有する者の承認を得た親族。
- (2) 市税の滞納がない者。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員（暴力団員でなくなった日から 5 年を経過していない者を含む）でないこと。

3. 補助対象事業

2024 年 4 月 1 日以降に補助対象空家等について市内施工業者が施工する工事等で、①～③のいずれかに該当する事業が対象となります。

- ① 除却工事を行うもの。
- ② 除却工事及び附帯工事（門扉及び塀の撤去等）を行うもの。
- ③ 応急措置を行うもの。

4. 補助金額

補助対象事業のうち、①②については補助対象者が負担する 3 分の 1 以内の額で上限 50 万円、③については 3 分の 1 以内の額で上限 20 万円となります。

5. 受付期間

2024 年 4 月 1 日から 2024 年 12 月 28 日

6. 補助金の支給

空家除却後、実績報告書を提出していただき、審査のうえ補助金額を確定します。
その後、請求書を提出していただき1ヶ月以内にご指定の口座に振込みいたします。

申請から支給までの流れ

申請方法及び提出書類

◎ 事前相談

当該建物が補助対象空家等に該当するか現地確認を行います。その後、提出書類・添付書類のご案内などをします。書類に不備がある場合は受付できませんので、あらかじめ事前相談にお越しく下さい。予算に達している場合は、受付できません。

1. 交付申請

【申請者】次の書類を提出してください。

- ①補助金交付申請書【様式第1号】
 - ②承諾書【様式第2号】(承諾が必要となる場合のみ)
 - ③補助金交付手続代行届【様式第3号】(申請代行する場合のみ)
 - ④補助金交付申請調書(別紙)
 - ⑤申請者の住民票(現に市内に住民登録をしている方は省略可)
 - ⑥市税の納付状況等の調査に係る同意書【様式第4号】
 - ⑦不動産登記事項証明書又は固定資産資産証明書(建物のみ)
 - ⑧工事内容が特定できる見積書の写し
 - ⑨除却を行う建築物等の写真
 - ⑩その他市長が必要と認める書類
- ※写真は見比べられるように背景なども含めて撮影してください。

2. 交付決定

【市】交付申請書の内容審査を行い、補助金の交付決定を行います。

- 補助金交付決定通知書【様式第5号】…市から申請者あてに通知
- ※交付決定通知書を受け取った後、工事に着手してください。工事内容等に変更があった場合や工事を中止する場合などは必ずご連絡ください。

3. 実績報告

【申請者】工事等完了後、次の書類を提出してください。

- ①補助事業実績報告書【様式第9号】
- ②実施した工事の明細書及び領収書の写し(金額は④と一致のもの)
- ③除却前・除却中・除却後の見比べられる写真
- ④契約書(又は注文書及び注文請書)の写し
- ⑤産業廃棄物管理票(マニフェストE票)の写し
- ⑥建設リサイクル法に基づく届出済証(ステッカー)の写し ☆80㎡未満の工事の場合は不要
- ⑦その他市長が必要と認める書類

4. 補助金額の確定

【市】実績報告書を審査したうえで、補助金の交付額を確定します。



5. 補助金請求

○補助金確定通知書【様式第10号】…市から申請者あてに通知

【申請者】補助金交付請求書を提出してください。



①補助金請求書【様式第11号】

6. 補助金の交付

【市】請求により、補助金を支払います。

申込・問合せ先

〒705-8602

備前市東片上126番地

備前市 産業建設部 土地住宅政策課 移住定住政策係

TEL:0869-64-2225 FAX:0869-64-1850 Mail bzijuu@city.bizen.^{エル}lg.jp

申込書記入例

様式第 1 号

2024年 4月 1日

備前市長 様

(代表者)

住 所 備前市東片上〇番地

ふりがな びぜん たろう

氏 名 備前 太郎

(電 話) 0869-64-4567

備前市空家等除却支援事業補助金交付申請書

備前市空家等除却支援事業補助金の交付を受けたいので、備前市空家等除却支援事業補助金交付要綱第 8 条の規定により、下記の関係書類を添えて申請します。

また、暴力団員でないこと、補助対象となる経費等を確認するため、本申請に関する個人情報に関係機関に照会することについて同意します。

記

補助事業の対象となる空家	所在地	備前市伊部〇番地
	所有者	備前 一郎
	空家になってからの年月	〇年 〇月
補助対象経費	2,000,000 円 (調書Aの金額)	
補助金申請額	500,000 円 (調書Dの金額)	
補助事業の着手及び完了年月日 (予定)	着手	2024年 7月 1日
	完了	2024年 7月 31日

(添付書類)

- 補助金交付申請調書
- 申請者の住民票 (現に市内に住民登録をしている方は省略可)
- 市税の納付状況等の調査に係る同意書【様式第 4 号】
- 不動産登記事項証明書又は固定資産資産証明書 (建物のみ)
- 工事内容が特定できる見積書の写し
- 除却を行う建築物等の写真
- その他市長が特に必要と認める書類

※所有者が共有名義又は所有者と申請者が異なる場合は【様式第 2-1 号】、建物登記に権利設定がある場合は【様式第 2-2 号】、交付手続きを代行する場合は【様式第 3 号】を添付してください。

承諾書

備 前 市 長 様

私は、下記の申請者が代表者として、備前市空家等除却支援事業の補助金交付申請及びそれに伴う一切の手続きを行い、下記の建物について除却することを承諾します。

・建物所在地 : 備前市伊部〇番地

・建物所有者 : 備前 一郎

・申請者 : 備前 太郎 印 (所有者との続柄 : 長男)

2024年 4月 1日

住 所 備前市東片上〇番地

氏 名 備前 太郎 印 (所有者との続柄 : 長男)

住 所 岡山市北区青江〇番地

氏 名 備前 次郎 印 (所有者との続柄 : 次男)

住 所

氏 名 印 (所有者との続柄 :)

住 所

氏 名 印 (所有者との続柄 :)

住 所

氏 名 印 (所有者との続柄 :)

※ この物件（建物）について、所有権のあるすべての方の署名をお願いします

2024年 4月 1日

承 諾 書

備 前 市 長 様

私は、根抵当権設定されている下記建築物について除却することを承諾します。

・ 建物所在地 : 備前市伊部〇番地

・ 登記家屋番号 : 123-1

・ 建物所有者 : 備前 一郎

・ 申 請 者 : 備前 太郎 印

住 所 備前市伊部〇〇番地

氏 名 備前市〇〇組合 印

2024年 4月 1日

備前市長 様

(所有者)
住 所 東京都千代田区永田町〇丁目〇番地
氏 名 備前 一郎
(電 話) 03-1234-5678

補助金交付手続代行届

備前市空家等除却支援事業補助金に係る手続きについて、下記の事務代行者を定めて補助金交付手続を代行させたいので、下記のとおり届け出ます。なお事務代行者が行う申請等の手続きについて異議申し立てを行いません。

また、下記の事務代行者に事務を代行させるにあたり、事務代行者や権利関係者などと紛争等が生じた場合には、自己の責任においてすべて解決し、市に対して一切の損害を与えないことを誓約します。

記

・事務代行者

住 所	備前市日生町日生〇番地		
フリガナ	ヒゲ ハコ		
氏 名	日生 花子		
電話番号	0869-72-1234	所有者との関係	長女

市税の納付状況等の調査に係る同意書

備前市空家等除却支援事業補助金交付要綱第 8 条の規定に基づき、申請者に関する市税等(個人住民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税)の納付状況等の調査を受けることに同意します。

2024年 4月 1日

備前市長 様

(申請者) 現住所 備前市東片上〇番地

氏名 備前 太郎

2024年 8月 1日

備前市長

(申請者)
住 所 備前市東片上〇番地
氏 名 備前 太郎
(電 話) 0869-64-4567

備前市空家等除却支援事業補助金実績報告書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日付 備都第〇〇号で交付決定通知のあった備前市空家等除却支援事業補助金について、下記のとおり実施したので、備前市空家等除却支援事業補助金交付要綱第 13 条の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- | | |
|---------|-----------------|
| 1 申請の内容 | 除却工事及び附帯工事 |
| 2 完了年月日 | 2021 年 7 月 31 日 |
| 3 交付決定額 | 金 500,000 円 |

(添付書類)

- (1) 実施した工事の明細書及び領収書の写し
- (2) 工事後の写真
- (3) 契約書または注文書の写し
- (4) 産業廃棄物管理票 (マニフェストE票) の写し
- (5) その他市長が特に必要と認める書類

2024年 8月 20日

備前市長

(申請者)
住 所 備前市東片上〇番地
氏 名 備前 太郎
(電 話) 0869-64-4567

備前市空家等除却支援事業補助金請求書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日付 備都第〇〇号で確定通知のあった備前市空家等除却支援事業補助金を、備前市空家等除却支援事業補助金交付要綱第 15 条の規定に基づき、下記のとおり請求いたします。

記

1 請求金額 金 500,000 円

2 振込指定口座

金融機関	〇〇	銀行 金庫 信用組合 〇〇 (本店・支店) 農業協同組合
預金種別	① 普通	2 当座 3 その他()
口座番号	No. 〇〇〇〇〇〇〇〇	
フリガナ	ビゼン タロウ	
口座名義人	備前太郎	

※ 請求金額の訂正は無効です。
押印される印鑑は、申請書に押印した印鑑を使用してください。
口座名義人は申請者と同一人としてください。

(別紙)

備前市空家等除却支援事業補助金交付申請調書

申請者氏名 (備前 太郎)

□に当てはまる項目に☑をしてください。

◎申請者について

誰が申請しますか

- 不動産登記事項証明書又は固定資産証明書に記載されている所有者本人が申請
→ 所有者は一人 所有者は複数【様式第2-1号を添付】
- 所有者は既に死亡しているため、所有者の法定相続人が申請
【様式第2-1号を添付】
- 所有者又は法定相続人に代わり、別の親族が代行して申請【様式第3号を添付】

- 申請者又は所有者に備前市税の滞納がない
- 暴力団員（暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者を含む）でない
- 今回申請の敷地において、過去に本事業の申請を行ったことがない
→ある場合は前回の交付決定年月日等 (年 月 日 第 号)
空き家の場所 (備前市)

◎建物登記について

- 登記がある
→ 不動産登記事項証明書に所有権以外の権利は設定されていない
 不動産登記事項証明書に所有権以外の権利が設定されている
【様式第2-2号を添付】
- 未登記である
→ 固定資産証明書に該当物件がある
 固定資産証明書に該当物件がない【補助対象外】

◎空家等について

建築年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 明治・大正・昭和 ○○年 ○○月 ○○日 <input type="checkbox"/> 建築年不詳
構造等	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 木造以外 <input type="checkbox"/> 平家建 <input checked="" type="checkbox"/> 2階建 <input type="checkbox"/> その他 ()
用途	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 事務所・店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/> その他 ()
空家になる前の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 自己(親族含む)居住等使用(最終退去 年 月 日) <input type="checkbox"/> 賃貸住宅として使用(最終退去 年 月 日) <input type="checkbox"/> その他 ()
空家期間の使用状況	<input type="checkbox"/> 月に1回以上 <input type="checkbox"/> 半年に1回以上 <input type="checkbox"/> 年に1回以上 <input checked="" type="checkbox"/> 使用なし
電気水道の使用状況	電気 : <input checked="" type="checkbox"/> 休止 (○○○○年 ○○月 ○○日) <input type="checkbox"/> 使用中 水道 : <input checked="" type="checkbox"/> 休止 (○○○○年 ○○月 ○○日) <input type="checkbox"/> 使用中

<裏面に続く>

◎除却について

工事内容	<input type="checkbox"/> 除却工事 <input checked="" type="checkbox"/> 除却工事及び附帯工事 <input type="checkbox"/> 応急措置
除却後の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 更地 <input type="checkbox"/> 建物あり <input type="checkbox"/> 立木等あり <input type="checkbox"/> 建物及び立木等あり
除却後の活用予定	<input type="checkbox"/> 自己管理 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸・売却

◎工事及び補助金額（概算）について

施工業者	(株) ○○建設	
全体の工事費（見積額）	2,500,000円	≪税抜き額≫
うち補助対象経費	2,000,000円	<input type="checkbox"/> ≪税抜き額≫
応急措置に係る補助金 交付の有無	<input type="checkbox"/> 有（補助金額 円） <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/>

$$\boxed{A} \times 1/3 = 500,000 \text{ 円 } \boxed{C} \text{ ≪上限額 500,000 円≫}$$

（千円未満切捨て） ※応急措置の場合は 200,000 円

$$\boxed{C} - \boxed{B} = \underline{500,000 \text{ 円}} \boxed{D} \text{ ≪補助金申請額≫}$$